

●参加上の注意

- 1) 参加のための旅費、宿泊費、その他一切の費用は参加者の負担とする。
- 2) 締め切り後、7月10日頃参加日時を指定した参加証を送付する。
- 3) 参加者は、参加証を持って指定の日時に会場の「参加者受付」に到着し、係員の支持に従うこと。
- 4) 申し込み後の曲目の変更は認めない。
- 5) 遅刻の場合は棄権とみなすことがある。
- 6) やむをえず棄権する場合は、すみやかに実行委員会事務局に連絡すること。
- 7) ピアノの調律ピッチはA=442Hzとする。

●伴奏者

- 1) 伴奏者は参加者が委嘱し、同伴する。
- 2) 伴奏者を変更する場合は、必ず実行委員会事務局まで連絡すること。

●表彰

- 1) 第二次予選を通過し本選に出場した参加者を入選者とし、賞状を贈る。
- 2) 入選者のうち、本選審査により原則として、第1位、第2位、第3位を決定し、入賞者に賞状及び下記の賞金を送る。
第1位：50万円 第2位：30万円 第3位：20万円
- 3) 最高位受賞者は2008年8月31日に行なわれるクラリネット・フェスティバル in 東京・多摩の日本クラリネット協会ガラコンサートに出演できる。

●発表

- 1) 第一次、第二次の予選結果は各々の予選終了後、会場で発表する。
- 2) 本選の結果は本選終了後、会場のステージ上で発表する。

●企画委員

生島 繁	武田忠善	千葉直師	十亀正司
野崎剛史	三界秀実	山本正治	

●お問い合わせ

〒107-0052 東京都港区赤坂9-1-7-575
日本クラリネット協会 コンクール実行委員会事務局
Tel: 03-3475-2844 Fax: 03-3475-6417

第7回 日本クラリネットコンクール 2008年 参加規定



THE JAPAN CLARINET SOCIETY

【主催】日本クラリネット協会／財団法人 多摩市文化振興財団

【協賛】野中貿易株式会社／ビューフェ・クランボン株式会社／ヤマハ株式会社

第7回 日本クラリネットコンクール 参加規定

- 開催日 第一次予選 2008年8月25日(月)、26日(火)、27日(水)
第二次予選 2008年8月28日(木)
本選 2008年8月30日(土)
- 会場 パルテノン多摩 小ホール
〒206-0033 東京都多摩市落合2-35 Tel: 042-375-1414
- 審査 1) 予選は公開で、第一次、第二次の2回行い、本選出場者を決定する。
2) 第一次予選の演奏順は実行委員会が決める。
3) 伴奏はピアノとする。
4) 時間の都合により、演奏を途中で終了させることがある。
- 審査員 鈴木良昭(審査委員長) 生島 繁 生方正好 小谷口直子 千葉直師
原田綾子 松本健司 三界秀実 山本正治 (本選に外国人審査員が加わる予定)

●参加資格 国籍、年齢は問わない。

- 参加料 一般：35,000円
会員：25,000円(申し込み時、協会への同時入会は可能)
同時入会 一般：35,000円(参加料25,000円 入会金2,000円 会費8,000円)
学生：33,000円(参加料25,000円 入会金2,000円 会費6,000円)

- 申し込み方法 1) 所定の参加申し込み用紙に記入し、参加料の郵便振替受領書のコピーを申し込み用紙に貼り込み、下記の申し込み先へ郵送のこと。
※振替用紙の通信欄に「第7回日本クラリネットコンクール申し込み」、と書くこと。
2) 申し込み後、参加を取り消した場合、参加料は返却しない。

参加料振替先

郵便振替で次の口座に入金してください。

【郵便振替番号 0170-9-279526 日本クラリネット協会】

- 申し込み受け付け開始
2008年5月10日(月)

- 申し込み締め切り日
2008年5月30日(金)
※但し、定員160名になり次第、締め切る。

- 申し込み先
〒107-0052 東京都港区赤坂9-1-7-575
日本クラリネット協会 コンクール実行委員会事務局
Tel: 03-3475-2844 Fax: 03-3475-6417

●課題曲

第一次予選

G.A.Rossini: Introduction, Theme and Variations

- ※ 出版社は自由。
※ 繰り返しはすべてなし。
※ Introductionの32小節目のピアノの和音を延ばして終わり、そのあとThema, VAR.2, Maggioreのフィナーレを演奏し、その他は省略する。

第二次予選

W.A.Mozart: Konzert für Klarinette A-dur KV.622

- ※ 出版社は自由、全楽章を暗譜で演奏のこと。
※ 前奏は冒頭16小節目の1拍目まで弾き49小節目の3拍目につなげる。

本選

- 下記のAとBの中から1曲ずつ選択し、C、D 併せて4曲演奏する。
※ 演奏順序と出版社は自由。ただし、F.TischhauserのConcertoの出版社はAmadeusVerlagのみ。

- A ● Johannes Brahms: Sonate f-moll Op.120-1 第1楽章
● Johannes Brahms: Sonate Es-dur Op.120-2 第1楽章

- B ● Jean Françaix: Concerto pour Clarinette 第1楽章
● Carl Nielsen: Konzert for Klarinet
● Aaron Copland: Concerto for Clarinet
● Franz Tischhauser: The Beggar's Concert 第1楽章

※ C.NielsenとA.Coplandの曲は下記の通り省略の指定がある。

- C Claude Debussy: Première Rhapsodie

- D coba: 「水滴は啓示した」クラリネットソロのために / A Drop of Water did Reveal for Clarinet solo (委嘱作品)

※ cobaの委嘱作品は全音楽譜出版社より4月15日に発行予定。

本選課題曲の演奏/省略の指定について

Carl Nielsen: koncert

参考楽譜 "Samfundet til udgivelse af dansk music"の場合

- ※ 前奏の冒頭8小節を演奏して、①のクラリネットソロへ入る。
※ ⑤の10小節目の“Es”を短いフェルマータで終わり、⑦の17小節後のカデンツァへ入る。
※ ⑪を14小節を演奏して、⑫へ入る。
※ ⑮直前まで演奏し、最後の“Fis”から⑳の後9小節目のカデンツァに入り、“Fis”へタイで連結する。
※ ㉓の4小節前の“Adagio”の1拍前(6連音符の初めの音)の“A”を短いフェルマータで終わり、㉓の11小節目のピアノの
アウフタクトの16分音符“E-Fis”から始める。
※ ㉞の4小節目までを演奏し、㉟の8小節前に飛ぶ。
※ ㉫に入らず、㉬の9小節目へ飛び、“As”はタイで結ぶ。

Aaron Copland: Concerto

参考楽譜 "Boosey & Hawkes"の場合

- ※ 冒頭より演奏して51小節に入らず、95小節へ入る。
※ 130小節へ入らず141小節へ飛ぶ。
※ 213小節の半拍子のタイで結ばれた第1拍目“C”を短いフェルマータで終わり、258小節目アウフタクトの3つの8分音符から始める。
※ 317小節アウフタクトの8分音符を演奏せずに、373小節目のアウフタクトの8分音符へ飛ぶ。

※ Franz Tischhauser: The Beggar's Concertoの楽譜は、楽譜書店にない場合はインターネットでも注文できる。

出版社 Amadeus Verlag

楽譜オンラインショップ di-arezzo: http://www.di-arezzo.jp/detail_notice.php